

## 樽前山

### ○火山性地震活動

2013年7月中旬より開始した山頂西方における活発なA型地震活動と、山頂南西の社台台地下における地震活動は現在も継続している。社台台地下における地震活動はやや深く、12月にはマグニチュード4を超える規模の地震が起こっている。

この領域は樽前山の稠密な観測網から西に外れ、また東西方向で速度の不均一が大きい(西が遅く東が速い)ため、読み取りに用いる観測点の組み合わせを変えると震源位置が大きく(特に東西方向に)動いてしまう。詳細な震源位置やマグニチュードの推定については別途検討が必要である。

(※2013年9月以降は一部未処理)

